

1 次の計算をしなさい。

$$(1) \quad 6 - (-6)$$

$$(2) \quad -5 + 5 \times (-3)^2$$

$$(3) \quad 36x^3y^2 \div (-3y)^2 \times (-2x^2)$$

$$(4) \quad \left( \frac{4}{3}a - \frac{3}{5}b \right) - \left( a - \frac{b}{3} \right)$$

$$(5) \quad 2\sqrt{2}(\sqrt{14} - 3\sqrt{2}) - (\sqrt{28} - 10)$$

$$(6) \quad \frac{4\sqrt{3}}{9} - \frac{4 - \sqrt{8}}{3\sqrt{3}}$$

2

次の問い合わせに答えなさい。

(1)  $a(a - 3b) - 2b(3b - a)$  を因数分解しなさい。

(2) 連立方程式  $\begin{cases} 2x + 3y = -6 \\ y = x + 8 \end{cases}$  を解きなさい。

(3)  $a$  を定数とする。 $x$  についての 2 次方程式  $x^2 + 3ax + 3a + 2 = 0$  の解の 1 つが  $x = -2$  であるとき、もう 1 つの解を求めなさい。

(4) 1, 2, 3, 4 の 4 枚のカードをよくきって、1 枚ずつ取り出し、取り出した順に左から右に並べて 3 けたの整数をつくる。この整数が 4 の倍数となる確率を求めなさい。

(5) 次の資料は、ある月の福井市の最高気温の記録である。

25.2	18.8	19.9	25.6	25.3	25.8	25.3	20.7	18.6	21.3
21.8	21.5	25.8	25.3	23.5	23.2	19.6	16.7	20.7	17.1
19.9	22.3	23.7	21.4	23.8	21.6	20.9	22.1	21.8	15.0

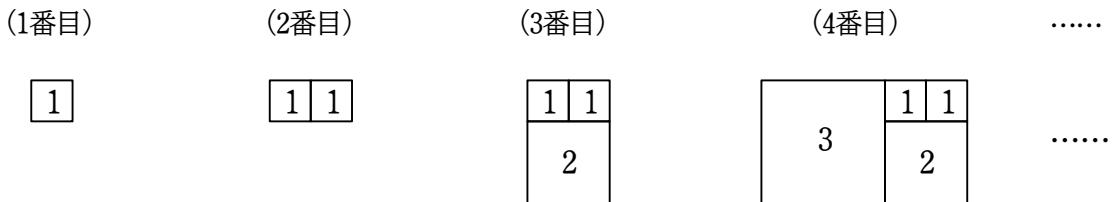
14 °C 以上 16 °C 未満を階級の 1 つとして、どの階級も 2 °C ごとの区間に区切るとき、次の度数分布表で最高気温の記録の最頻値を答えなさい。

階級(°C)	度数
14 以上 16 未満	
16 ~ 18	
18 ~ 20	
20 ~ 22	
22 ~ 24	
24 ~ 26	
計	30

3 1辺の長さが1である正方形がある。これを（1番目）の図形とする。（1番目）の図形の右側に正方形をつなげ、（2番目）の図形をつくる。以降、時計まわりに、長方形の長いほうの辺の長さを1辺とする正方形をつなげる。

下の【図】は（4番目）までの図形をえがいたものである。また、正方形の中の数字は正方形の1辺の長さを表している。このとき、次の問い合わせに答えなさい。

【図】



(1) 解答用紙には（4番目）の図形がえがかれている。ここに正方形をつなげ、（6番目）の図形を完成させなさい。

(2) ( $n$ 番目) につなげた正方形の1辺の長さを  $a_n$  とすると、 $a_1=1, a_2=1, a_3=2, a_4=3$  である。このとき、次の【表】を完成させなさい。

【表】

$n$	1	2	3	4	5	6	7	8	.....
$a_n$	1	1	2	3					.....

(3) 太郎と花子が上の【図】および【表】を見て話をしている。

太郎：この表を見て気がついたことがあるんだ。 $a_6=\boxed{①}$ ,  $a_7=\boxed{②}$  で表せるよね。

花子：本当だね。もし、この規則性がずっと続くなれば、 $a_{12}=\boxed{A}$  になるわね。

太郎：他にも気がついたことがあるよ。例えば、 $a_1+a_3+a_5+a_7=\boxed{③}$  になるね。

花子：同じように、 $a_2+a_4+a_6+a_8=\boxed{④}$  になるわ。

太郎：あっ、 $a_1+a_2+a_3+a_4+a_5+a_6+a_7=\boxed{⑤}$  が成り立つね。

会話文の  $\boxed{①} \sim \boxed{⑤}$  にあてはまる適切な語句を、以下の【語群】から選び、記号で答えなさい。

ただし、同じ記号を複数回選んでもかまいません。また、 $\boxed{A}$  には適切な数を答えなさい。

【語群】

- |                         |                             |
|-------------------------|-----------------------------|
| ア $a_1+a_2+a_3+a_4+a_5$ | イ $a_1+a_2+a_3+a_4+a_5+a_6$ |
| ウ $a_1+a_2$             | エ $a_2+a_3$                 |
| ク $a_8$                 | ケ $a_8-1$                   |
| コ $a_8+1$               | サ $a_9$                     |
| シ $a_9-1$               | ス $a_9+1$                   |
| カ $a_4+a_5$             | キ $a_5+a_6$                 |

(4) (18番目) の図形の中にかかれている数字の合計が6764であるとき、20番目に追加される正方形の1辺の長さを求めなさい。

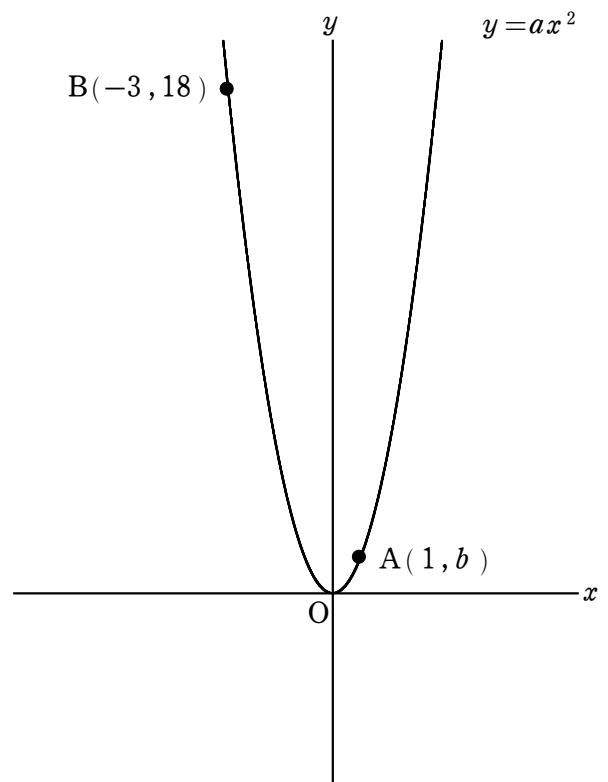
4 下の図のように、放物線  $y=ax^2$  があり、3点O(0, 0), A(1, b), B(-3, 18) を通る。

このとき、次の問いに答えなさい。

(1)  $a, b$  の値をそれぞれ求めなさい。

(2) この放物線において、 $x$  の変域が  $-3 \leq x \leq 1$  のとき、  
 $y$  の変域を求めなさい。

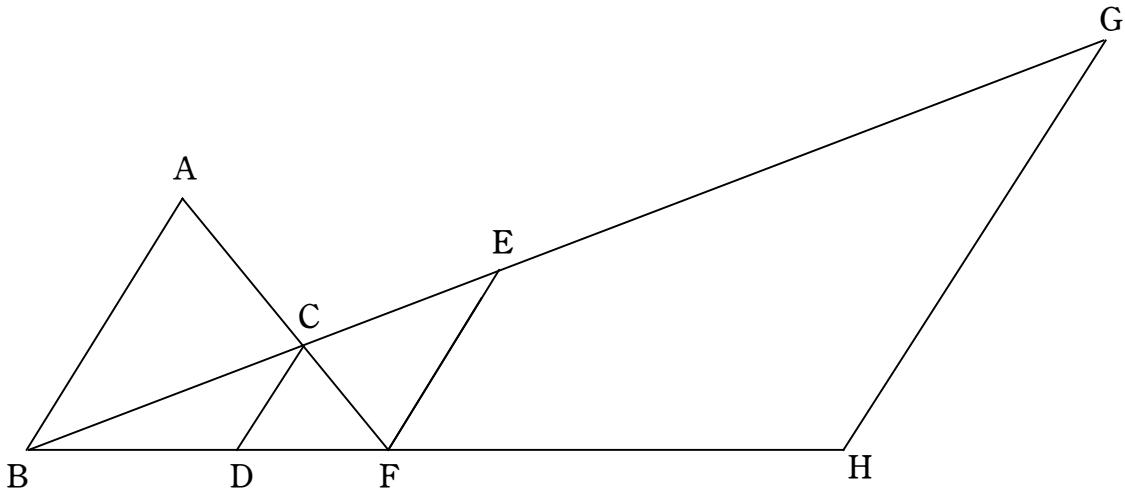
(3) 2点A, Bを通る直線の式を求めなさい。



(4) 点Aを通り、 $x$  軸に平行な直線と、この放物線との交点のうち、点A以外の点をCとする。

このとき、四角形OABCの面積を求めなさい。

- 5 下の図において、AB, CD, EF, GHは平行であり、AB=8cm, EF=6cm, DF : FH=1 : 3である。  
このとき、次の問いに答えなさい。



- (1) 次の文の ア ~ エ にあてはまる適切な語句および数を答えなさい。

「ア の大きさは等しいので、

$$\angle ACB = \angle FCE \quad \dots \textcircled{1}$$

また、条件文から  $AB \parallel EF$  がいえるので、平行線の イ は等しいことから、

$$\angle CAB = \angle CFE \quad \dots \textcircled{2}$$

①, ②より、2組の角がそれぞれ等しいので、 $\triangle ABC \sim \boxed{\text{ウ}}$  が成り立つ。

よって、 $AC : FC = 4 : \boxed{\text{エ}}$  とわかる。」

- (2) CDの長さを求めなさい。

- (3)  $\triangle BCD$ の面積をSとするとき、 $\triangle BGH$ の面積をSを用いて表せ。